

ひえだの タウンタイムズ

Hiedano
TownTimes

約4,000名のランナーが

当町を走り抜ける

第3回京都・亀岡ハーフマラソン開催

亀岡運動公園へ赤熊ロードパーク間を折り返す第3回京都亀岡ハーフマラソン大会が、ゲストランナーに谷川真理選手を招き、全国から約4,000名のランナーを迎え盛大に開催された。



ミルキーウェイ付近を走るランナー

今年も「おもてなし応援隊」として亀岡市立人權福祉センター(ミルキーウェイ)において南桑中学校吹奏学部生徒16名の皆さんによる演奏、プロダクツ・ケイ前に於いて

亀岡作業所20名による太鼓演奏、奥条区有志による応援で沿道を盛り上げていただいた。

また、湯ノ花宮ノ奥橋付近では各区からのボランティア11名が給水活動を実施していた



懸命に応援する南中吹奏楽部

くとともに、町民の皆さんによる沿道応援等により、本大会の盛況に貢献された。

町民各位のご支援・ご協力に感謝いたします。

亀岡の石「さくら石」の見学

& 餅つき大会で郷土愛等を育む

「歩いて知ろう! 稗田野町」事業の実施

晴天で朝霧が立ち込める中、本年度も「歩いて知ろう! 稗田野町」事業が12月23日(土・祝)に、稗小グラウンドで開催された。

当日は来賓に桂川亀岡市長、田中教育長、田中・中村両府議会議員、田中・奥村両市議会議員を迎え、子ども達、小・中学校保護者、稗田野町(稗田野小学校校区)子ども「心の教育」推進委員会の皆様で、総勢約300人規模の参加者となった。

特に今年度は、新たに亀岡市の石として認定された、さくら石の見学会を計画し郷土愛を育んでいた

だくこととした。



桂川市長をはじめ多くのご来賓が臨席
現地(桜天神・積善寺)に於いては亀岡市文化資料館樋口文化財専門官から詳細な説明を受け、参加者の皆さんは「さくら石」の成り立ち、自然の不思議

さに感心するとともに、稗田野町の新たな財産に目を見張っていた。

また、稗小グラウンドへ戻ってからは餅つきの体験、きなこ餅・ぜんざい・わた菓子に舌鼓を打ち、子ども達をはじめ参加者全員が郷土を愛する心と美味しい食事で満腹となった。



わた菓子も美味しいヨ



駐在さん子ども達と餅つき

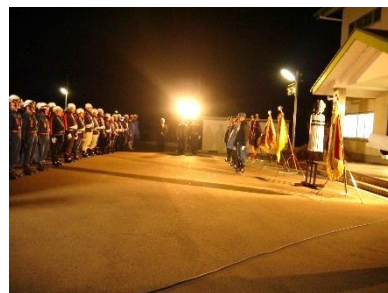


樋口専門官の説明に興味津々



役員さんもお餅作りに大忙し

厳冬の中、年末特別警戒を実施



亀岡市からの激励

町民の皆さんが素晴らし
い新年を迎えていただくこ
とを願って12月28日～29
日に於いて年末特別警戒
を実施した。

この施策は自主防災会・
消防分団が中心となつて市
全体で実施しており、葎田

野町全体では自治会・各正副区長・防犯推進委員連
絡協議会・駐在所・消防分団・消防纏会により、各区
では組長・班長を中心に組織化して警戒パトロールに
当たった。

特に初日には亀岡市より大西危機管理官、竹田総
務文教委員長、中村府議会議員、井上亀岡消防副
署長、森川亀岡消防団副団長の激励を受け、厳冬の
中、取り組んだ。

平成30年消防出 初式が開催される

★葎田野分団出初式

1月7日(日)午前7時

から自治会館前広場に於
いて大石自治会長をはじめ
め稲荷自主防災会長、美
馬副自治会長、田中・奥



葎田野分団出初式

村両亀岡市議会議員、栗山纏会理事、田井亀岡市
消防団副団長、各区長、纏会の来賓を迎え実施。
分団員は成田分団長のもと、一丸となって葎田野
町民の命と財産を守る決意を新たにしました。

★亀岡市消防団出初式



自主防災会のパレード



消防分団のパレード



当日、午前9時より亀岡市消防団出初式が亀岡中
学校体育館で開催され、分団員30名が自主防災会
と共に参加し、式典に於いて6名が表彰された。
また式典終了後には参加者による市中パレード、
各町消防分団員による一斉放水が実施された。

なお、表彰者は次のとおり

★京都府消防協会長表彰

精勤賞 前田 隆弘

★亀岡市長表彰

精勤賞 吉田 顕弘

★亀岡市消防団長表彰

精勤賞 成田 秀光
市原 郷

★亀岡市消防団長表彰
★京都府知事表彰

精勤賞 細谷 伸一
精勤賞 桂 裕司

春の火災予防運動が実施されます

3月1日～7日まで春の火災予防運動が実施され
ます。

乾燥し風の強い日が多く、火災の発生しやすくなる
時期です。町民の皆さん、くれぐれも**火の用心**に努
めてください。

待望の「ふるさとバス」が走る

鹿谷区が長年の間待ち焦がれていた「ふるさとバス」
の運行が実現することとなった。

運行系統は、並河駅線1(51系統)で京都学園大学、
並河駅の区間に、新たに「太田西」「鹿谷」「鹿谷と
こなげ口」の停留所を設置し、利便を図る。

なお、運行開始日、時刻表等については、別途、明
らかに次第周知致します。



各区からのお知らせ

鹿谷区

恒例の三世代交流会今年も盛大に



今年も11月4日(土)

に公民館の二階大広間

いっばいに子供からお年

寄りまでの区民が集まり

恒例の「三世代交流会」

を実施しました。

普段はなかなか顔を合

わせたり話をする機会

が少ない中で、本事業は



高屋安男・佐世子夫婦の腹話術で楽しむ

大変意義深く大事にしています。

当日、早朝より実行委員の皆様が準備された豚汁や

焼きそば、フランクフルトなどに舌鼓を打ちながら、

全日本あすなろ腹話術協会会員の高屋安男・佐世子

夫婦による「夢・希望・愛をとどける腹話術」やビンゴ

ゲームを楽しみました。

天川区

今年も、とんど大会を開催



子どもたちの健やかな成長を願って今年も「とんど大

会」を1月8日(月・祝)、天川児童館グラウンドに於いて

開催しました。



子ども達と一緒に「とんど大会」

中心に皆で井桁を組み

準備しましたが、当日

は、あいにくの雨天と

なったものの約40名の皆

様の参加をいただきました。

した。

早朝6時、子どもたち

は眠たい目をこすりな

がら点火の大役を務め、字の上達を願って書初めを

燃やしたり、今年の健康を願って焼いたお餅を食べた

りと楽しい時間を共有できました。

年々、子どもの人数は減っていますが伝統行事を次

世代に引き継ぐため継続して実施したいと思ってい

ます。

西佐伯区

台風21号被害を受ける

台風21号(10月22日)の暴風に

より当区裏山の太木が倒れ、

その一部が倉庫の屋根に落下

し、また、排水路を塞ぐ事態

となりました。

放置すると被害の拡大が確実視されることから亀

岡市及び山林地主等に撤去してもらうよう懇願し

たが実現しなかったため、自治会に相談した結果、

区民8名と自治会長・副会長・上佐伯区長の協力を

得て11月1日に無事撤去できました。



倒木の撤去作業

各種団体からのお知らせ

民生委員児童委員協議会からのお知らせ

民生児童委員制度100周年にまよせて

民生委員制度の基礎が大正6年に創設されて、本年

で100周年を迎えます。

亀岡市に於いても11月26日(日)に「ガレリアかめお

か」に全民生委員児童委員、主任児童委員が集結し

記念講演の開催に併せて、先人達の熱い思いを心に刻

み「更なる安心・安全の地域づくり」に、これまで以上

に邁進する決意をしました。

地区社会福祉協議会からのお知らせ

寄せ植え講習会を開催

11月26日(日) 自治会2号館に於いて開催し47名

の参加のもと、園芸研究家上西政次氏の指導により

和やかに開催した。

参加者各位も年一回のこの時期を楽しみにされて

いた。



寄せ植えに奮闘されている参加者



西佐伯区で「認知症」関連の施策を実施

★認知症サポーター養成講座

区民29名参加のもと、10月29日(日)に実施、参加者からは「大変よく解り、積極的にサポートする」との声が多数あった。

★認知症徘徊模擬訓練

「徘徊者の方に如何に声掛けしてサポートするか」をテーマに、区民29名参加のもと、11月12日(日)に実施、参加者からは「初めの声掛けはうまくできた。地域コミュニティづくりにも繋がった」、警察からは「見かけたとの情報をもらうだけで十分」との意見があった。



認知症徘徊模擬訓練模様

友愛訪問を実施

今年もお正月を間近かに控えた12月23日(土)から民生委員児童委員の協力を得て75歳以上の一人暮らしのお宅74軒へ海苔、蜜柑等に小学校児童からのメッセージを添えて配布した。



友愛訪問配布品

今年度

蔦田野町で二名の方が

栄えある叙勲

春の叙勲で

鈴木格夫氏が瑞宝双光章



太田区在住の鈴木格夫氏(79才)が児童福祉功勞として受賞された。人生訓として①世の一本一草たれ! ②保育が変われば世の中が変わる③この世に極楽浄土を作るため! をモットーに太田保育園長を長年に亘り勤められ幼児教育に大いに貢献された。幼児教育者の心構えとして、保育には養護の心が重要であること、公開教育の必要性を説き、保育指導者の育成にも尽力された。趣味は絵画、華道、スポーツと幅広く、特に華道は亀岡華道協会参与として、またスポーツでは日本マスターズ陸上の短距離、投てき競技に汗を流され、亀岡市の生涯スポーツ賞を受賞されるなど現在も多方面で活躍されている。鈴木氏は「叙勲は皆さんのおかげ」と深く感謝されていた。



秋の叙勲で

大谷俊定氏が瑞宝双光章



上佐伯区在住の大谷俊定氏(73才)が更生保護功勞として受賞された。

小学校の教員から29才の時、苗秀寺の住職に就任されて以来「いつも朗らかで楽しく」をモットーに44年間に亘り仏教界は無論、地域社会福祉方面では民生委員児童委員、社会福祉協議会評議員・選任解任委員長等を歴任、教育界では亀岡市教育委員、教育委員会人権啓発指導員など、多方面に貢献された。



現在も亀岡市保護司会会長として更生保護に尽力され、過去50人以上の犯罪者の更生に取り組まれたが、今まで再犯者が一人もない実績を持たれている。常に、人としての社会的な居場所(信用)、働く(労働・仕事・はたらく)「傍が楽になる」ことの大切さを伝えていきたいとのことでした。

今は多忙な日々を送っている中で「少し時間ができたら水墨画に取り組んでみたい」と語っておられた。

編集委員長 大石慶明(自治会)
編集委員

稲荷良一(自治会)・美馬秀二(自治会)・出畑忠一(老人クラブ)・藤野照雄(民生委員)・齊藤孝雄(地区社協)・美馬俊男(青少協)・秋山久登志(交安協)・安居博光(防犯推進)・廣瀬隆博(消防分団)・齊藤 実(体振)・茨木さとみ(種子連)・栗林陽子(蔦小小学級委員)・山崎浩久・高木麻希(亀岡市コミュニティ推進員)